

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年7月28日(2011.7.28)

【公開番号】特開2010-16605(P2010-16605A)

【公開日】平成22年1月21日(2010.1.21)

【年通号数】公開・登録公報2010-003

【出願番号】特願2008-174518(P2008-174518)

【国際特許分類】

H 04 N 7/18 (2006.01)

H 04 N 7/32 (2006.01)

G 08 B 25/00 (2006.01)

【F I】

H 04 N 7/18 D

H 04 N 7/137 Z

G 08 B 25/00 5 1 0 M

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月10日(2011.6.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数のチャンネルのデジタル画像データを取り込むインターフェースと、  
前記インターフェースを介して、チャンネル毎に入力される、少なくとも2種のデジタル  
圧縮された画像データを復号する複数の復号器と、

前記複数の復号器に対応し、対応する前記復号器から出力された少なくとも2種の画像  
データを各々保持する複数のメモリと、

前記複数の復号器に対応し、対応する前記復号器の復号時の動き情報により注目領域を  
各々生成する複数の注目領域生成部と、

前記複数の注目領域生成部に対応し、対応する前記注目領域生成部で注目領域が生成さ  
れた場合に、対応する前記メモリの中に存在する2種以上の画像データから1つを選択し  
、前記注目領域に該当する画像を切り出して注目領域画像を生成し、他の画像データ上に  
各々合成させる複数の注目領域合成部と、

前記複数のメモリ及び前記複数の注目領域合成部から出力される画像データを合成して  
出力する合成部と、

を備えた画像復号・表示装置。

【請求項2】

前記注目領域合成部の代わりに、対応する前記注目領域生成部で生成された注目領域に  
該当する画像を切り出して注目領域画像を生成し、対応する前記メモリの中に存在する他の  
画像データと関連付けて各々画像を生成する複数の注目画像形成部を備える請求項1に  
記載の画像復号・表示装置。

【請求項3】

請求項1又は請求項2に記載の画像復号・表示装置と、  
少なくとも2種のデジタル圧縮された画像を前記画像復号・表示装置に出力する複数の  
カメラと、

前記画像復号・表示装置から出力される画像データを表示する表示端末と、

を備えた監視システム。

【請求項 4】

デジタル圧縮された画像データを復号し、復号した画像の表示を行う画像復号・表示方法であって、

チャンネル毎に、少なくとも 2 種のデジタル圧縮された画像データを復号する復号ステップと、

復号時の動き情報により注目領域を生成する注目領域生成ステップと、

前記注目領域が生成された場合に、前記 2 種以上の画像データから 1 つを選択し、前記注目領域に該当する画像を切り出して注目領域画像を生成し、他の画像データ上に合成させる注目領域合成ステップと、

注目領域合成された画像データを表示させる表示ステップと、

を有する画像復号・表示方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の画像復号・表示装置は、複数のチャンネルのデジタル画像データを取り込むインタフェースと、前記インタフェースを介して、チャンネル毎に入力される、少なくとも2 種のデジタル圧縮された画像データを復号する複数の復号器と、前記複数の復号器に対応し、対応する前記復号器から出力された少なくとも2 種の画像データを各々保持する複数のメモリと、前記複数の復号器に対応し、対応する前記復号器の復号時の動き情報により注目領域を各々生成する複数の注目領域生成部と、前記複数の注目領域生成部に対応し、対応する前記注目領域生成部で注目領域が生成された場合に、対応する前記メモリの中に存在する2 種以上の画像データから 1 つを選択し、前記注目領域に該当する画像を切り出して注目領域画像を生成し、他の画像データ上に各々合成させる複数の注目領域合成部と、前記複数のメモリ及び前記複数の注目領域合成部から出力される画像データを合成して出力する合成部と、を備えた。